



平成二十七年第五十回大谷地区市民体育祭は、十月十八日(日)大谷中学校校庭において開催されました。犬塚自治会チームは、体育祭なのに何故かあるクイズ種目で苦戦、午前の部が終わった中間得点で七位でしたが、午後のリレーなど団体競技で強さを発揮し総合優勝。三連覇を達成しま

三連覇達成！
第50回大谷地区市民体育祭
小学生綱引き五連覇



した。また、小学生十人力(つなひき)は、圧倒的な強さを発揮し優勝、五連覇を達成しました。これもスポ少朝練の成果では。



総合優勝

十一区!

第四十三回犬塚自治会運動会は、十月四日(日)、大谷北小学校校庭において開催されました。

当日は、澄み切った青空の下、応援者も含め参加者一人ひとりが持てる力を発揮し運動会を盛り上げてくれました。



今年、区割りの変更で十三区対抗となりますが、三区と五区が合同で選手団を編成し三五区として参加したこと、一、二区対抗での実施となりました。



昨年準優勝の雪辱を果たす結果となりました。



第四十三回犬塚自治会運動会

運動会総合成績

総合優勝 十一区

準優勝 七区

第3位 三五区

四位以下は、九区、

十三区、十二区、八区、

一区、六区、二区・四区、

十区

団体戦成績

男女十五人なわとび 十一区

玉入れ 三五区

新百足競争 六区

つなひき 一二区

年代別リレー 十一区





大谷北部地区合同敬老会

平成二十六年大谷北部地区合同敬老会（大谷北部地区敬老事業実行委員会主催）は、九月十八日（金）ヴィラデマリアーージュ小山において開催されました。

犬塚自治会からは、一一名（対象者四一九名）の方が参加し、テーブルを囲み食事を楽しむとともに舞台上で披露された歌や踊りを鑑賞するなど、限られた時間ではありましたが、旧



交を温めるとともに有意義なひと時を過ごしました。

また、今年度より対象自治会を二グループに分けて実施されたため、昨年までは窮屈だった会場も多少余裕ができました。

この日参加された皆様はじめ、先輩方には、これからもお身体をお大切に、ますます元気で活躍されることを祈念いたします。



●自治会・公民館行事予定

平成28年3月 3日（木）
3月28日（日）

春祭り
平成27年度総会

氏子会
自治会・公民館

●子ども会育成会行事予定

1月23～24日（土～日） スキーの集い（福島県猪苗代スキー場）
2月 6日（土） リレーマラソン
2月13日（土） 第3回廃品回収

阪神・淡路大震災を体験！

犬塚自主防災会防災訓練

犬塚自主防災会は、十月二十五日(日)4回目となる防災訓練を実施しました。

参加者は、午前8時頃から地区内を巡回した分団消防車による避難訓練のアナウンスを合図に、一次非難

所として指定した最寄りの公園に集まり、そこから二次非難所とした犬塚公園まで集団で徒歩移動しながら避難経路の確認と移動における問題箇所等の把握をしました。



各区の二次非難が完了した午前九時三〇分から犬塚公園において防災訓練を実施。四班に分かれ消火訓練、応急手当・応急対応訓練等に臨みました。

訓練は、水消火器による消火器の取り扱い訓練、濡れた布を利用した油火災の消火訓練、バケツリレーによる消火訓練のほか三角巾を利用した応急手当法、毛布と物干し竿を利用した簡易担架の作成と負傷者の搬送訓練等を行いました。

犬塚自主防災会では、過去三回の防災訓練を踏まえ、多くの子供たちにも体験してほしいとのことで、今回の防災訓練実施にあたり、子ども会育成会とも協力し、子供たちへの参加呼び掛けをしたことから、多くの子供たちが参加し、大人と共に防災訓練に臨みました。



訓練に参加した子供たちは、実際に炎が出ている油火災の消火訓練等にも果敢に挑戦するなど良い体験ができたと思います。しかし、自分で消せるのは初期段階だけ、何より身を守ることを最優先に逃げる勇氣は常に持っていて下さい。

さて、今年の防災訓練の目玉は起震車による地震体験ができたこと。起震車に乗り込み、阪神・淡路大地震を再現した揺れを体験することができました。ほん

の数秒間の地震体験でしたが、参加者は「来るよ」と解っている一瞬身を固めるなど地震の恐怖を改めて感じとりました。

なお、今回の防災訓練には、一次避難所に三六三名、二次非難所に一七一名の参加がありました。

